

静岡市清水区感染症発生動向

2019年 4週 集計期間 1/21-27

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			5	1											6
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症								1	1	1					3
感染性胃腸炎		4	5	4	7	6	11	6	6	2	4	14			69
水痘															
手足口病							1								1
伝染性紅斑						1			1	1					3
突発性発疹		1				2									3
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu	2	8	22	29	21	37	45	33	32	56	49	163	6	2	505
小児科定点総数 590 増減 -59 前週比 90.9% 定点当たり 98.3 病院:開業医 11:579 増減 +2:-61															
内科Flu												1	4	67	72
インフルエンザ総数 577 増減 -119 前週比 82.9% 定点当たり 64.1 小児科:内科 505:72 増減 -105:-14															

総数590、前週の90.9%と、減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比82.8%、定点当たり84.1と減少です。

しかし、ここ10年間で最大だった、昨年の484は、越えています。

2位は、感染性胃腸炎、前週比222%、定点当たり11.5と増加です。

3位は、RS感染症、定点当たり1と、注意が必要です。

以下は、定点当たり1未満ですが、伝染性紅斑、溶連菌感染症が3名と目立ちます。

残りは、突発性発疹3名、手足口病1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、577名、前週比82.9%と減少です。

小児科6定点全て、内科3定点中2定点から報告で、

小児科A型441名、型報告なし64名、内科、A型のみ72名です。

1/20小児科休日当番は、来院数158名、インフルエンザA83名、B1名、胃腸炎10名
とご報告をいただいています。

インフルエンザ、ピークは越えましたが、例年のピーク以上の数が出ています。